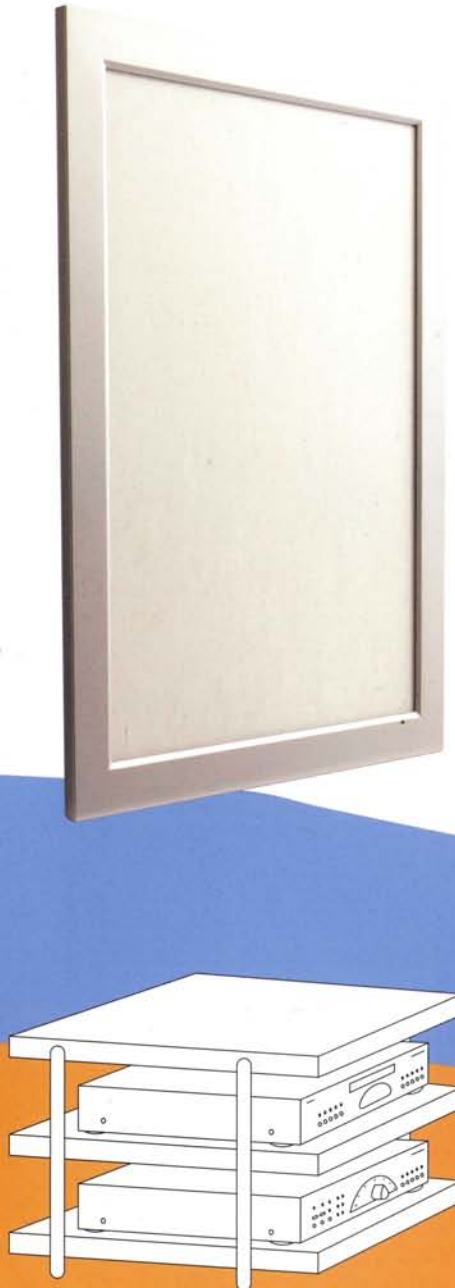


33 High-comfortable Speaker

百音

MO.NE

ハイ・コンフォートダブル・スピーカ
『百音-MONE-』シリーズ



百音
MO-NE

厚さ33mm[※]のスピーカで
あなたの場所に、百の音を奏でよう。

『百音-MONE-®』が選ばれる7つの理由

1. 薄いこと。
2. 聴き疲れしないこと。
3. スピーカの近くでも、おしゃべりを楽しめること。
4. 離れていても、キレイに聴けること。
5. スピーカの周りを動きながらでも、心地よく聴けること。
6. 透明感のあるサウンドが楽しめること。
7. 世界に1つだけのスピーカが作れること。



Natural Comfortable Sound

原点は自然界の発音機構。

求めたいのは“Fidelity”ではなく“Comfortable”。

忠実 快適

求めたいのは“Real”ではなく“Natural”。

人工 自然

アモネットは、スピーカから心地よい音づくりを目指しました。

お手本は、自然界に溢れる音。

それは、虫の音や川のせせらぎが優しく包み込むように。

近くでうるさくなく、遠くでもすっきり聞こえるナチュラルなサウンド。

時に感じた低音・高音ばかりの強調やサウンドで、会話をかき消されることもありません。

人に、そして耳に優しいスピーカで、音の魅力をもっと楽しんでみてください。

どんな場所でも、音楽を楽しめる。

『百音-MONE®』は、スピーカの設置場所を選びません。
厚さ33mm(※)のスピーカは、壁に掛けたり、
スタンドを取り付けてお気に入りの場所に設置したり…。
幾通りもの設置スタイルが可能です。



毎日のなかにある音楽。

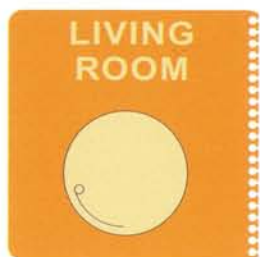
ステレオ再生を楽しむためには、2つのスピーカのセンターを向いて聴く必要があります。でも、そんな時間や空間をどれくらい作れるでしょうか？ アモネットのスピーカ「百音・MONE」は、「何かをしながら音楽を楽しむ」というリスニングスタイルを実現。ステレオ再生は必ずしも必要ではありません。

毎日のなかにある音楽は、生活をもっと楽しくしてくれます。



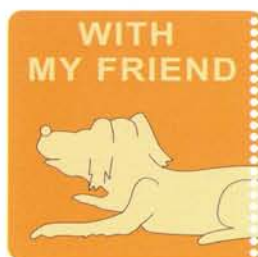
私はバルコニーにいながら

お気に入りのCDをリビングで…。バルコニーまで心地よく響くの。弟が「その曲いいね」だって。背伸びしちゃって。



僕はリズムに合わせて遊ぶ

ボールがぼーんって跳ねるのが好き。音楽に合わせてぼーんぼーんって。なんだか、ウキウキしてきたぞ。



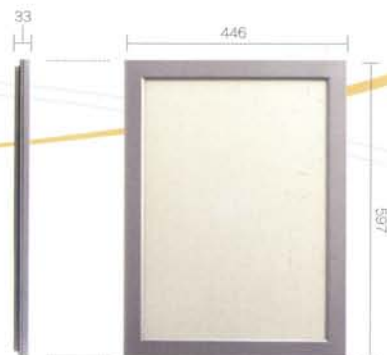
僕はペットとくつろぎながら

剣りまでは断然ネコ派だと思ってた。そうそう、犬と聴く音楽があるって。最近知ったんだ。



私はキッチンで音楽を楽しむ

毎日のことだから、もっと楽しく。料理は音楽と似てると思う。どちらもリズムと気持ちが大得意だよ。



MONE 5061

周波数特性	: 60Hz - 22kHz
インピーダンス	: 6Ω
許容入力	: 60W(rms)
効率	: 88dB/W (1m)
外形寸法	: 446(W) x 597(H) x 33(D)
重量	: 6.7kg

● 薄い

33mm (※)、「百音・MONE」の厚みはたったこれだけです。これまで取付をためらってきたところへの設置も可能に。

● 迫力ある低音

これまで、難しいと考えられてきたフラットパネルスピーカによる低音再生。「百音・MONE」は、世界で初めてこれを実現しました。身体にはっきりと感じることができる低音。そのスリムなボディからは想像できない音をお楽しみ下さい。

● すべての帯域にわたる一貫した音質

1枚の振動板で低域から高域まで、全帯域の音を効率的に放射。これまでのパネルスピーカと違い、低域用サブウーハーを必要としません。また、従来のコーン型スピーカとも違い、複数のユニットで低域や高域の音放射を分担することはありません。フルレンジ再生は、音に一貫性を生み出します。調和のとれた音質、これこそが「百音・MONE」の魅力です。

● DML(Distributed Mode LoudSpeaker)

英国New Transducers Limited (現・九州大学)が開発したDML技術。DMLは、振動板の表面を複雑に振動させることで音放射を行います。これは従来のコーン型スピーカとは全く別の発想に基づいています。AmonetはNXT社設立後の早い時期からライセンスを交わし、DML技術をベースに、各種のパネルスピーカの開発を行い、生産・販売までを手がけてきました。

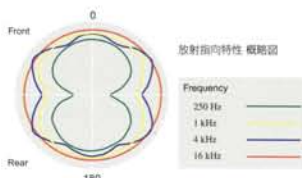
NXT & are the trademarks of New Transducers Ltd. All Patent rights reserved.

● 研究開発体制

「百音・MONE」は、Amonetと九州芸術工科大学 (現・九州大学)との共同研究によって開発された振動解析/制御技術と評価技術を用いたDML技術に応用することで生み出された、画期的なハイオortイーター・パネルスピーカです。これまで、何十年もその形を変えてこなかった電気機器、スピーカ。スピーカの進化、その一つの答えが「百音・MONE」です。「ようやくスピーカが進化した」と言えるかどうか、是非、皆様の耳でお確かめ下さい。

● 制約のないリスニング・ポジション

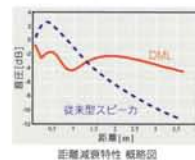
複雑な振動をすることで音放射を行うDMLは、音を全ての方向へ伝播させやすいという性質を持っています。この特性は「百音・MONE」にも、しっかりと継承されています。



低域から高域まで、全帯域で広い指向性をもつパネルスピーカは、リスニング・ポジションを決める必要がありません。「何かをしながらリスニングを楽しむ」音環境づくりに、「百音・MONE」をお役立て下さい。

● 疲れにくい音

「近くではやかましく、離れるとよく聞こえない」従来のスピーカで、時として感じる問題点。しかし、「百音・MONE」は「近くで心地よく、離れてもはっきり」聴くことができます。また、低音と高音ばかりが増強されるために生じる不快な耳の痛みもありません。



● 頑健性

業務用スピーカとして設計された「百音・MONE」。アルミフレームとバックパネルが音質を維持しつつ、数々の試験をクリアするための強度をしっかりと維持。さまざまな使用状況への対応が可能です。

Specifications

				
Type	MONE 9071	MONE 7051	MONE 5061	MONE 3062
方式	フルレンジ型 Distributed Mode LoudSpeaker			
周波数特性	60~40kHz		60~22kHz	100~20kHz
許容入力	60W(rms)		60W (rms)	20W(rms)
効率	88dB(1m/1W)		88dB(1m/1W)	84dB(1m/1W)
インピーダンス	4Ω		6Ω	6Ω
外形寸法	446mm(W) x 597mm(H) x 33mm(D)	640mm(W) x 490mm(H) x 46mm(D)	446mm(W) x 597mm(H) x 33mm(D)	294mm(W) x 446mm(H) x 32mm(D)
重量	7.2kg	6.2kg	6.7kg	2.8kg
外観仕上	シャンパンゴールド/シルバー/ブラック	赤/オイルフィニッシュ	シャンパンゴールド/シルバー/ブラック	シルバー/ブラック
振動板表面	和紙	和紙	和紙	和紙
外観カスタマイズ ※1	○	-	○	○
入力端子	バナナプラグ対応金メッキネジ端子			バナナプラグ対応ネジ端子

※1.振動板にオリジナルプリントが可能。(アルミニウムの振動板のみ)



MONE 7051

～心地よい音を、和室で寝転びながら聴く～

『MONE 5061』で得られた音質は維持しながらも、外観を追求したフラットパネルスピーカ。「心地よい音を、和室で寝転びながら聴く」、そんなリスニング・スタイルを思い浮かべながら、『MONE 7051』は作り上げられました。振動板表面には、佐賀県の重要文化財である名尾和紙を使用。代々、受け継がれてきた伝統の和紙により、スピーカに新たな価値観と優しさが与えられました。また、木材による外枠・格子にも家具職人の伝統の技が随所に盛り込まれています。



※石製スタンド (別途・受注生産)



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。
 ・水、湿気、蒸気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

- ご購入の際は、必ず「保証書」の「お買上日・販売店名」等の記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 製品の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- 製品の色は、撮影・印刷の関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

このカタログの記載内容は2007年3月現在のものです。

株式会社 アモネット

〒811-1314
 福岡市南区の場2-25-5 中原ビル3F
<http://www.amonet.co.jp>

<製品に関するお問い合わせは>

TEL (092)915-1550 ・ FAX (092)915-1560

受付時間 9:30～18:00 (土・日・祝祭日、弊社休業日を除く)

